



令和4年度 九州農泊推進セミナー

農泊を取り巻く新しい動きと 農泊推進プロモーション事業の取組について

令和5年3月9日

一般社団法人ムラたび九州

第一部 農泊を取り巻く新しい動き

- I. 時代の流れと農村キャンプの可能性 4
農家民宿 具座 藤瀬 吉徳
- II. コロナ禍や豪雨災害を乗り越え
10市町村広域連携による農泊の原点回帰と学び直し 8
一般社団法人 隠れ里ひとくまツーリズム 本田 節
- III. ツーリズムと農村ビジネスの未来予測 16
一般社団法人 九州のムラ 養父 信夫
- IV. 「住んでよし 訪れてよし」のまちづくり～雪浦を事例に～ . . . 21
NPO法人 雪浦あんばね 渡辺 督郎

第二部 農泊推進プロモーション事業の取組について

- I. 農観連携モデルコースの造成とファムトリップの実施 28
ムラたび九州 事務局長 南 謙三
- II. イタリア・南チロル 農泊地帯調査レポート 68
ムラたび九州 代表理事 飯干 淳志



■「ムラたび」とは・・・

農山漁村において
日本ならではの伝統的な生活体験と
地域の人々との交流を楽しみ、
農林漁家民宿、古民家を活用した宿泊施設など、
多様な宿泊手段により、
旅行者にその土地の魅力を味わってもらう
農山漁村滞在型旅行

■ムラたび九州が目指すもの

九州の農山漁村において、
持続可能で魅力あるツーリズム地域づくりと、
国内・海外旅行者等の誘客・滞在・交流を推進し、
九州の農山漁村の振興と持続可能な発展に寄与する

第一部 農泊を取り巻く新しい動き

I. 時代の流れと 農村キャンプの可能性

農家民宿 具座 藤瀬吉徳

1. 大谷翔平選手が高校1年の時に書いたマンダラチャート

マンダラチャート：9×9のマスを作り、真ん中に「自分の成し遂げたいこと」を書く



大谷 翔平 2010

8-8 体のケア	8-1 サウナメント をのび	8-2 FSQ 90kg	1-8 イースタ改善	1-1 体幹強化	1-2 軸をぶらさ	2-8 角度をつける	2-1 上からボール をたたく	2-2 リストの 強化
8-7 柔軟性	8-6 体づくり	8-3 RSQ 130kg	1-7 リリースポイント の安定	1-6 コントロール	1-3 不安をなくす	2-7 力まない	2-6 キレ	2-3 下半身主導
8-6 スタミナ	8-5 可動域	8-4 朝3杯	1-6 下肢の強化	1-5 体を開か	1-4 メンタルコントロール をする	2-6 ボールを 前でリリース	2-5 回転勢をア	2-4 可動域
7-8 胸きりとした 瞬時の力	7-1 一喜一憂 しない	7-2 頭は冷静 心は熱く	7 体づくり	1 コントロール	2 キレ	3-8 軸でまわる	3-1 下肢の強化	3-2 体重増加
7-7 ピンチに 強い	7-6 メンタル	7-3 素直な 流れを	7 メンタル	7 ドラ1 8球団	3 スピード 160km/h	3-7 体幹強化	3-6 スピード 160km/h	3-3 肩周りの強化
7-6 波を ふらさない	7-5 勝利への 執念	7-4 仲間を 思いやる心	6 人間性	5 運	4 変化球	3-6 可動域	3-5 ライナー キャッチボール	3-4 ピッチング を増やす
6-8 感性	6-1 愛される人間	6-2 計画性	6-8 あいさつ	5-1 ゴミ拾い	5-2 部屋を片	4-8 キャッチボール を増やす	4-1 フォーク完成	4-2 スライタ ンキレ
6-7 思いやり	6-6 人間性	6-3 感謝	5-7 道具を 大切に使う	5-6 運	5-5 審判さんへの 態度	4-7 遅く落差の あるカーブ	4-6 変化球	4-3 左打者への 決め球
6-6 礼儀	6-5 信頼される人間	6-4 継続力	5-6 プラス思考	5-5 応援される 人間になる	5-4 本を読む	4-6 ストレートと同じ フォームで投げ	4-5 スライクから ボールに投 げやす	4-4 実行力を イメージ

2. 時代の流れと 農村キャンプの可能性



農村キャンプを、農業と農泊の二刀流で成功させる

自然を楽しみたい人達の気持ちで整える！

自然を活かし、過剰整備はしない

キャンプだけじゃない 地域の楽しみ

3. 農村キャンプを農業と農泊の「二刀流」で成功させる マンダラチャート



面倒な農地転用より まずは山林や原野の活用		遊休農地の活用は 地域ぐるみで検討して整備	無駄な投資をしない	地域での整備には 農業の助成金も活用が可能	キャンプで稼ぎながら 徐々に整備	行政や企業に無い手 作り感で魅力を出す	おしゃれなセンスある 看板やトイレ	周辺の野山の手入れ にも配慮
	遊休地の活用			資金調達			手作り感が必要	
収益と経費のバ ランス	施設の管理と運営	事業拡大の合意形成	遊休地の活用	資金調達	手作り感が必要	簡易な遊歩道の散策	川遊び体験	マウンテンバイクやサ バイバルゲーム
	計画的なキャンプ事業		計画的なキャンプ事業	ここにしかない 農村キャンプ場	周辺の自然環境を活か したアウトドア		周辺の自然環境を活か したアウトドア	
			無理のないサービス	さり気ないPR	地域へのごほうび			
安心安全な自家産野菜 の販売	カラッカラ薪の販売	困りごとへの対応	農村キャンプの魅力を ネット活用でPR	キャンプスタイルで区 分けする	ファミリー、ソロ、 デイ、林間サイト、河 原サイト、ツーリング、 ハンモック	整備の時は地域内の人 達に依頼する（土建業、 大工など）	片手間でもできる キャンプ事業を広める	地域内の温泉や観光農 園の連携で相乗効果
	無理のないサービス			さり気ないPR			地域へのごほうび	

Ⅱ. コロナ禍や豪雨災害を乗り越え 10市町村**広域連携**による 農泊の**原点回帰**と**学び直し**

一般社団法人 隠れ里ひとくまツーリズム 本田 節

第一世代の農家民宿・農村民泊の主役 実践中のお母さん達のつぶやき①

①「**コロナ感染拡大**や**災害**でお客さんも来ないし
やる気をなくしたね～！もうやめようかな？」

「今までどんな大変な時でも、
みんなで力を合わせて
頑張ってきたんだから、もう少しの**我慢**たい！」

「そぎゃんね～、もう少し頑張ってみようか
こうして**励ましあえる**仲間がいるから頑
張れっとね～」

第一世代の農家民宿・農村民泊の主役 実践中のお母さん達のつぶやき②

②「農泊で食っとっとじゃなかけん、
どうでもよくなった。まして**後継者もおらん**しな～」

「必ず、身内での継承でなくとも
地域おこし協力隊や都市部の移住・定住者
田舎暮らしに価値を見出している若者でもよか
じゃなか？」

「今は若い人らが、様々な**新しい農泊の形**を始
めとるよ、そういうものも見てみるのがよか！」



第一世代の農家民宿・農村民泊の主役 実践中のお母さん達のつぶやき③

③「ばってんたい、今の“農泊”では
若者は食っていけんよね～

宿泊費も安いし、“農泊”のイメージは農家に
泊まって農業体験する事だとみんな思っている
のよね！」

「そうよね、宿泊費を適正価格にするには

おもてなしの質の向上が必要だもんね。

私たち、今年度**農泊の品質評価支援制度**を導入し、
JALのCAさん達からアドバイスをもらったの。

これが意識を変えるきっかけになったから、宿泊費を考
え直そうと思っと思った！」

第一世代の農家民宿・農村民泊の主役 実践中のお母さん達のつぶやき④



④「世の中高齢化、高齢化と言っているけん
もう現役引退の時期ばい。
それに、歳をとると始めた頃のよう
体が動かんもんね
夕食の準備や掃除、布団の上げ下ろしがもうきつか〜」

「ばってん、今は
泊まり・食事・体験・学びなどを地域全体で
受け入れ
役割を分散することで**女性の負担を軽減**
するとよかですよ！」

第一世代の農家民宿・農村民泊の主役 実践中のお母さん達のつぶやき⑤

⑤「最初は**行政が引っ張って**
グリーンツーリズムの推進をやっていたけど、
今では会員数も減ったね～
コロナ感染拡大でグリーンツーリズムどころじゃなかりう
ね」

「でも今年度は**県のむらづくり課**が、
県内の実践者のネットワークを構築するために
学び直しのセミナー・シンポジウム・現地視察などを
開催しとるよね。
人吉球磨は復興支援で外部からの若手の人材の応
援もあって、私らの気運も上がるばい！」

第一世代の農家民宿・農村民泊の主役 実践中のお母さん達のつぶやき⑥

⑥「今はみんなデジタル化と言うけれど
私たちはスマホのラインくらいはできるけど
フェイスブック・インスタとかよう分からんもんね！
情報発信をもっとせんば、人は来んよね？」

「これから若い人たちに教えてもらって
SNSをもっと活用するごとするばい！
そしたらもっとたくさんのお客さんが来るとよ！

「でも、何を発信すればいいか分らんのよね
農泊の良さってなんだろうね？」

第一世代の農家民宿・農村民泊の主役 実践中のお母さん達のつぶやき⑦

「やっぱり、農泊の強みは“**食**”にあるよね！
ここ数年どこにも研修にも出かけられなかったし、
もう一度**原点に帰って**“食や命”をテーマに
一緒に**学び直そう**か！」

「それは楽しそうやね！
私もやる**気が出てきたよ**！
そしたら今年度は**(一社)隠れ里ひとくま**
ツーリズムで色々な場所に行って学び直しを
するばい！」

Ⅲ. ツーリズムと農村ビジネスの未来予測

一般社団法人 九州のムラ 養父 信夫

1. 九州のグリーン・ツーリズムの流れ・テーマ



ムラたび九州 主催 「九州グリーン・ツーリズムシンポジウム」 各年度別テーマから見る九州のグリーン・ツーリズムの流れ・テーマ

- 2008年（第1回）：長崎県波佐見町「民泊のススメ」
- 2009年（第2回）：熊本県人吉・球磨 「GT推進組織」
- 2010年（第3回）：大分県GT 「観光と農の連携」
- 2011年（第4回）：鹿児島県GT 「民泊型修学旅行」
- 2012年（第5回）：長崎県GT 「地域の六次産業化」
- 2013年（第6回）：福岡 宗像「都市部若者たち×GT」
- 2014年（第7回）：宮崎県GT
- 2015年（第8回）：佐賀県GT

2. グリーン・ツーリズムの課題について



1. 1泊2食 農泊型G Tモデル＝兼業農家中心

・・・生きがいがづくり中心。農村ビジネスまで至らず。結果、後継者不在に。

2. 実践者たちの高齢化

・・・後継者問題、事業継承問題に直面。

3. 事務局体制、組織の問題

・・・専任の事務局・情報発信・営業マーケティング不在。

3. 「農泊」から「ムラたび」へ



1. 地域全体で受入れる。

2. 泊まる×食べる×体験する×交流する

・・・（ムラ泊）（ムラ食）（ムラ遊び）（ムラ騒ぎ）

3. 各自の考え、状況に応じたやり方・あり方

・・・無理せず続ける。「農泊」以外に関われる人も仲間に。

4. 「個」から「地域」へ。

・・・交流人口拡大から、新規の移住定住者・若者らが地域に入ることに。

4. ツーリズムと農村ビジネスの未来予測



1. インバウンド含む国内外の中高富裕層向けへ “質の高い”ツーリズムプログラム、受入れ環境の提供

- ・ ・ ・ ・ 世界遺産・日本遺産、エコツーリズム、アドベンチャーツーリズム、ヘリテージツーリズムなどの提供地域周辺の農泊地域連携～

2. 半農半X、農的暮らしを希求するUターン、Iターン人材が 新たな農村ビジネスの担い手に。

- ・ ・ ・ ・ 上記1のマーケットも受入れ。

3. 地域の専業農家が新たな農村ビジネスの担い手に。

- ・ ・ ・ ・ 農繁期のヘルパー人材を地域外の関係人口から受入れ、それを起点に農泊整備（泊食分離）を。

IV. 「住んでよし 訪れてよし」のまちづくり～雪浦を事例に～

NPO法人 雪浦あんばね 渡辺 督郎

『こころ響きあう郷 雪浦』観光まちづくり構想



1. 基本理念



豊かな地域資源を守り、人々の営みを呼び戻す観光地域づくり



2. 基本方針

雪浦では今後3年をかけて、まち全体で様々な新しい体験を提供していく予定です。コロナ禍の今だからこそ雪浦の自然を活かした体験を提供し、来訪者がいつ訪れても楽しいまちを目指します。



基本方針

基本方針1 雪浦の地域資源を活かした魅力づくり＜新規コンテンツの造成＞

基本方針2 雪浦を繰り返し訪れるきっかけづくり＜体験コンテンツの磨き上げ＞

基本方針3 雪浦の観光を牽引する体制づくり＜組織構築＞

3. 雪浦の地域資源を活かした魅力づくり＜新規コンテンツの造成＞



実施事業 1

E-バイクの導入

雪浦では地域内の駐車場が限られていることから、周遊が難しいとの声が来訪者から寄せられているほか、人気スポットである音浴博物館までは運転に不慣れな来訪者が車で行くことが難しく、アクセスの不便さから来訪者の訪れ控えも予測できます。

気軽に移動でき設置場所にも困らないことから、E-バイクを導入し、来訪者にレンタルすることで域内の利便性を向上します。

あわせて、周遊コースを複数設定し、雪浦の自然を感じることができる体験アクティビティとしても打ち出します。



4. 雪浦を繰り返し訪れるきっかけづくり＜体験コンテンツの磨き上げ＞



実施事業 2

森の学校のコンテンツ拡充

地域全体で子どもたちの個性や感性を育むことを目的に開催している、雪浦の自然を使った体験プログラム「森の学校」のコンテンツを拡充します。

プログラムの参加料金や開催頻度の見直しを行うと同時に、「子ども」「親子」「大人」それぞれを対象としたパッケージを用意し、年間を通してプログラムの提供を行います。

また、空家を改修し、活動拠点として整備することで、より多岐にわたった活動を可能にするとともに、参加者がより参加しやすい環境をつくります。



5. 雪浦の観光を牽引する体制づくり＜組織構築＞



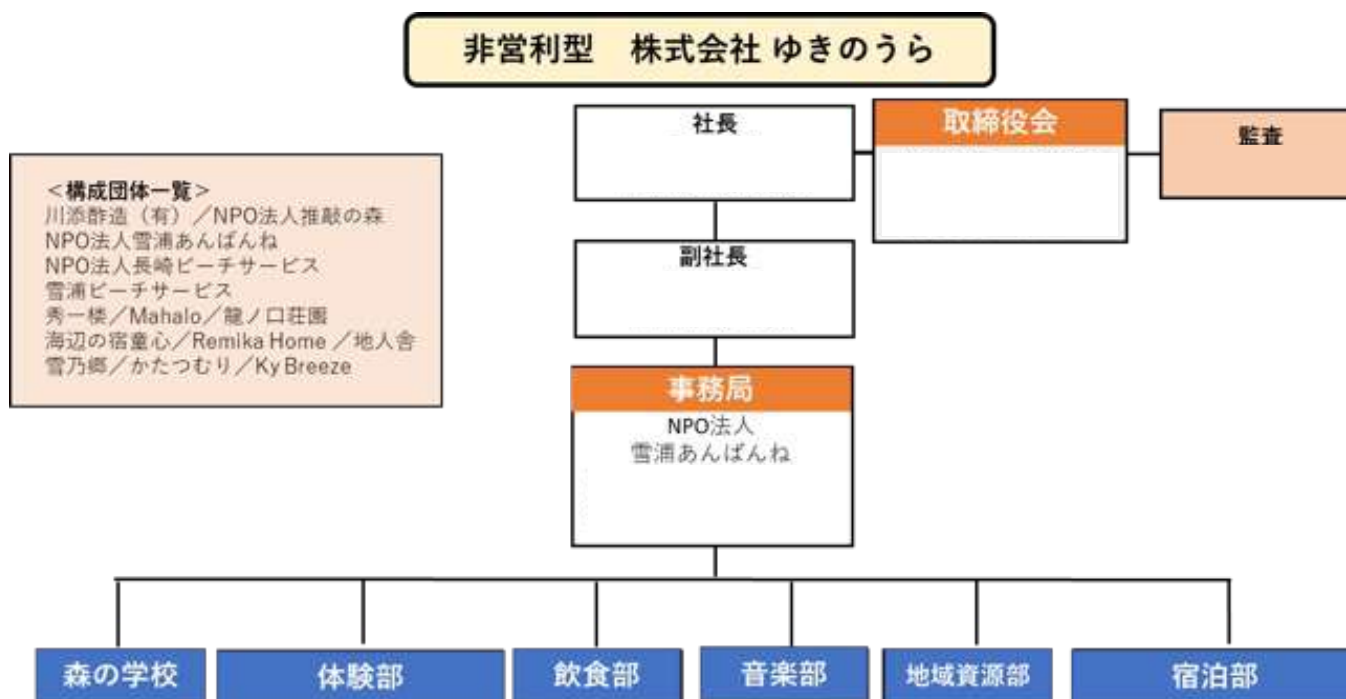
雪浦の観光を牽引するため、私たちは株式会社を立ち上げました。
株式会社が中心となり、本構想の取組みを推進していきます。

実施事業 3

株式会社ゆきのうらの設立

本構想で定めた事業に、安定して継続して取り組んでいくために、私たちは令和4年6月に「株式会社ゆきのうら」を設立しました。

構成メンバーだけでなく、地域住民や雪浦ファンを巻き込みながら、より活気のある地域づくりを目指すとともに、E-バイクのレンタルやイベントの運営等による収益化を目指します。



第二部 農泊推進プロモーション事業の取組について

Ⅰ. 農観連携モデルコースの造成とファムトリップの実施

1. 農観連携のポイントを踏まえたモデルコース造成の視点



(1) 農観連携とは

里山・里海など美しい日本の農山漁村の景観や農山漁村に息づく暮らし、地域ならではの「食」など、農山漁村には多様な魅力があります。

観光立国日本の実現のためには、農林漁業分野と観光分野とが連携する「農観連携」を推進し、これらの魅力で国内外の人を惹きつけることが重要です。

(2) 昨年度・今年度の農観連携の取り組み

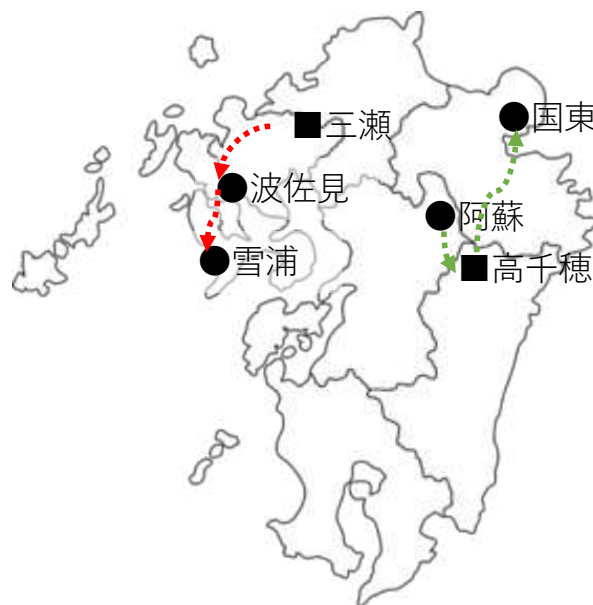
昨年度の農観連携モデル地域（長崎県雪浦、波佐見、熊本県阿蘇、大分県国東）と今年度の農観連携モデル地域（佐賀県三瀬、宮崎県高千穂）の合計6地域より、西九州モデルコース、東九州モデルコースの2つを造成しました。

■今年度モデル地域

●昨年度モデル地域

.....▶ 西九州コース

.....▶ 東九州コース



2. 各モデルコースの説明

(1) 阿蘇

阿蘇の自然と人々の営みが育んだ「二次的自然」である草原を舞台に、千年以上の昔からの受け継がれてきた草原の暮らしやユニークな農耕祭事、郷土料理等を体験し、草原の未来への承継にも参加いただく、持続可能な「ムラたび」です。



本商品では、旅行者が地域の価値を消費するだけではなく、旅行者と地域の人々との体験交流・協創活動により、価値を生み出すモデルとなっており、悠久の草原で人々も自然も蘇る時間を過ごせます。また参加費用の一部は草原保全料として活用されます。旅行者の草原での活動が、まさにSDGsにもつながります。

専門のスキルを習得したスルーガイド（グラスランドコンシェルジュ）が、旅行者の安全・安心を最優先に、防疫・外来種侵入対策を徹底、植物・動物・歴史・文化・地学等の専門的な見地から、わかりやすく解釈します。

農観連携ポイント

人気観光地「阿蘇」地域で気軽に「農泊」を体験できる。

農観連携ポイント

宿・食・体験・移動をセットにしたコンテンツが販売されている。

ツアーオペレーター（旅行業）の概要
阿蘇温泉観光旅館協同組合
TEL 0967-32-3330 / FAX 0967-32-2733
〒869-2307 熊本県阿蘇市小里781（はな阿蘇美敷地内）
熊本県知事登録旅行業 第3-231号

2. 各モデルコースの説明

(1) 阿蘇

①阿蘇の草原の暮らしを五感で感じる（Eバイクライド、乗馬、トレッキング）

「千年の草原」ホースライディング



千年の草原、ホースライディング

はるかに阿蘇五岳、九重連山、祖母連山を望む雄大な風景が広がる見渡す限りの大草原。スケール感あふれる大自然のロケーションで楽しむ爽快な乗馬体験。ガイドの案内で初心者でも安心。馬との心も触れ合いに癒されます。

自然とのふれあい

文化交流 体験可能性

持続可能性 ★★★★★

社会経済 ★★★★★

文化 ★★★★★

環境 ★★★★★

※ 集合時間：10:00～17:00の間 ※ 利用時間：30分

※ 催行人員：1名～4名

※ 催行日：リクエスト予約のみ可（毎日対応可）

※ 予約締切日：当日可

※ 雨天：雨天決行 ※ 道阻：有り

詳しくはこちらQR

地元の目利きおすすめポイント

しっかりと講習を受けた後は自ら馬を操りながら草原を駆け回ります。このダイナミックさは、ここだけかも。



農観連携ポイント

ホンモノ：牧野（農地）でホンモノの乗馬を楽しみ、農家と交流できる。



2. 各モデルコースの説明

(1) 阿蘇

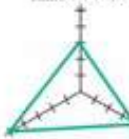
②二千年以上の歴史ある手野集落散策

阿蘇はここからはじまった！ 手野集落めぐり



懐かしい日本の原風景が広がる手野の集落をゆったりと散策。熊本で最も古い神社のひとつで、ワースポットとして知られる「国造神社」を参拝した後は、天然記念物「手野の大杉」の大きさに驚きそして農家の方と美味しい地産地消のほっこりランチを味わいます。

自然とのふれあい



文化交流

エクササイズ

- ▶ 集合時間：11:00 ▶ 所用時間：180分
- ▶ 催行人員：2名～20名
- ▶ 催行日：毎日(除外日あり)
- ▶ 予約締め切り：7日前16:00
- ▶ 雨天：雨天決行 ▶ 送迎：有り

持続可能性
社会経済
文化
環境

★★★★★
★★★★★
★★★★★
★★★★★

詳しくはこちらQR



お野菜ってこんなに美味しかったんだと気づかせてくれる農家のごはんと笑顔は、まさに癒やしの時間です。



農観連携ポイント

歴史：二千年以上の歴史ある集落の農家と話ができ暮らしを体験できる。



2. 各モデルコースの説明

(1) 阿蘇

③農家レストランでの囲炉裏を囲んでの田楽とあか牛の料理

農家の家庭料理（阿蘇乃やまぼうし）



農観連携ポイント

農家の料理：生産者自ら調理した阿蘇の郷土料理を楽しむ。

2. 各モデルコースの説明

(2) 高千穂



ストーリー

日本の神様が降り立った地
日本国初代天皇が生まれた地
とされています。



ここ高千穂郷は、そんな神秘的なところですよ。

昔ながらの製法で農作業をしたり、伝統文化を長年継承するなど、地域で助け合いながら生きてきました。時代は変われど、その生き方を守り続けています。

そんな高千穂郷のありのままを体感できる商品です。古き良き時代の日本を感じることができるでしょう。

農観連携ポイント

有名観光地「高千穂」地域にて、気軽に「農泊」が体験できる。

農観連携ポイント

宿・食・体験・移動をセットにしたコンテンツが販売されている。

ツアーオペレーター（DMO）の概要
一般社団法人高千穂町観光協会
高千穂町大字三田井809-1 0982-73-1213
宮崎県知事登録旅行業第2-154号

ツアーオペレーター（旅行業）の概要
一般社団法人ツーリズム高千穂郷
高千穂町大字押方1248番地25 0982-82-2199
宮崎県知事登録旅行業第地域一178号



2. 各モデルコースの説明

(2) 高千穂

①高千穂の山村集落で原木椎茸を狩り、炭火で焼いていただく
黒口集落での椎茸狩り体験



農観連携ポイント

日本固有の農産物の生産現場：現場で自ら収穫してその場で食べられる。

2. 各モデルコースの説明

(2) 高千穂

②秋元集落にある農家民宿に泊まり、郷土料理を楽しむ
農家民宿「蔵守」での宿泊体験



農観連携ポイント

農家の暮らしと快適性：伝統的な農家の暮らしを快適に楽しめる。

2. 各モデルコースの説明



(3) 国東

国東半島には1300年以上の歴史があり、脈々と引き継がれた食・農業・神仏習合の文化が受け継がれている。そのため、国宝、重要文化財、世界農業遺産などに認定された観光資源が多く存在するが、世界農業遺産等は過去から受け継いだ農林水産業の仕組みを未来に受け継ぐことや、神仏習合の文化は神社仏閣を訪問するだけでは理解することが難しく、また、観光資源が国東半島内で点在しているため従来型の「物見遊山型」観光では個人旅行で周遊するのが難しかった。本商品は、全国八幡社総本宮である宇佐神宮から始まり、国東半島で1300年以上続く神仏習合文化と世界農業遺産にフォーカスをあて、国東半島の魅力を十分に体感・学べる商品。特にモデルコースでは、椎茸栽培と木炭製造の循環などSDGsの先駆けともいえる取り組みについても体験する。

国東半島:平安から続く世界農業遺産・神仏習合発祥の地

農観連携ポイント

有名観光地「別府・由布院」から簡単にアクセスできる。

農観連携ポイント

宿・食・体験・移動をセットにしたコンテンツが販売されている。

農観連携ポイント

日本固有の「神仏習合」「修験道」「座禅」等を体験できる。

ツアーオペレーター (DMO) の概要
一般社団法人豊の国千年ロマン観光圏
0977-85-8511
〒874-0926大分県別府市京町1 1 - 8
大分県知事登録旅行業第2-210号

2. 各モデルコースの説明

(3) 国東

①神仏習合の里、世界農業遺産を歩く

僧侶の修験道と世界農業遺産認定地域を歩く 国東半島峯道ロングトレイル



農観連携ポイント

神道と修験道：日本固有の信仰をトレッキングで気軽に体験できる。

2. 各モデルコースの説明

(3) 国東

②世界農業遺産を体験する

国東半島・宇佐地域での海、里、森の体験



農観連携ポイント

匠の技：炭日本伝統の茶道用の炭焼きの匠の技を目の当たりにできる。

2. 各モデルコースの説明

(4) 三瀬

佐賀市の最北端に位置する三瀬村は、福岡市と隣接し、標高約400mに集落が散在する人口1, 300人余りの「小さな村」で、「ムラ体験」が商品です。



周辺の福岡市や久留米市、佐賀市や唐津市から車で1時間圏内にあり、見方を変えれば都会のど真ん中の村とも言え、1泊はもちろん、日帰りでもグリーンツーリズムを楽しむことができます。

この地理的条件を活かし、現在では「三瀬高原」として、グリーンツーリズム・観光事業にも力を入れています。

オススメは「三瀬高原」の爽やかな自然の中で、元気においしく育ったお野菜の他、ブルーベリーやリンゴ、栗などの収穫体験とその料理。

木々の緑の美しさや木漏れ日のまぶしさ、木陰の涼しさ、何よりもその自然のすばらしさを感じることができること。それが「三瀬高原」の商品です。

農観連携ポイント

都市圏から1時間でアクセスでき、日本の原風景的農村がある。

ツアーオペレーター（情報提供）の概要
NPO法人Murark
〒842-0301 佐賀市三瀬村三瀬2 7 6 9-1
080-5206-6674

2. 各モデルコースの説明

(4) 三瀬

- ①熟練農家の案内で早春の里山を巡る。
三瀬村の里山での山菜と野菜収穫体験



農観連携ポイント

山菜・自生植物：山菜や自生植物等の収穫を気軽に体験できる。

2. 各モデルコースの説明

(4) 三瀬

②農家のお母さんと昔ながらの郷土料理

畑で収穫したお野菜を、羽釜で炊いたご飯といただく



農観連携ポイント

お母さんの料理：農家の旬の食材を用いた家庭料理を体験できる。

2. 各モデルコースの説明



(5) 波佐見

「グリーンクラフトツーリズム」を体験。

地元で長く培ってきた農業（グリーン）と窯業（クラフト）に磨きをかけ、波佐見ならではの観光（ツーリズム）を提供しており、町内で鬼木棚田の散策や茶園見学、農家民宿への宿泊などのグリーンツーリズムに加えて、焼き物作りや波佐見焼の絵付け体験などのクラフトツーリズムも楽しめます。

また、飲食店と農家、窯元が連携し、飲食店で使う食材を地元の農作物で賄い、提供する器に波佐見焼を用いる企画を定期的 to 実施。地域内で経済を循環させるモデルは、SDGs を体現したものです。

半農半陶の町、波佐見の地勢を活かして、農村の楽しみ方をより高めていく商品を用意しており、今後も窯業や農業を体験する観光でファンを増やしていきます。

農観連携ポイント

波佐見焼・有田焼が固定客（リピーター）を確保している。

農観連携ポイント

佐世保市・ハウステンボス等からも簡単にアクセスできる。

ツアーオペレーター（DMO）の概要
一般社団法人 波佐見町観光協会
〒859-3711 長崎県東彼杵郡波佐見町井石郷2255-2
TEL：0956-85-2290／FAX：0956-85-2856

ツアーオペレーター（DMO）の概要
公益財団法人 佐世保観光コンベンション協会
長崎県知事 登録 旅行業 第2-147号
〒857-0863 長崎県佐世保市三浦町21-1
TEL：0956-23-3369 FAX：0956-23-6750

2. 各モデルコースの説明

(5) 波佐見

①棚田百選「鬼木棚田」散策

日本の棚田百選に選ばれた棚田の中を、のんびりガイドの案内で歩く。



農観連携ポイント

棚田：四季折々変わる棚田景観の中を、農家の案内のもと散策できる。

2. 各モデルコースの説明

(5) 波佐見

②寛ぐ風景に溶け込む民泊に泊まる

鬼木棚田と建築家の古民家 民泊「oniwa」



農観連携ポイント

日本的で美しく快適な農村での宿泊と家族ぐるみの農家との交流

2. 各モデルコースの説明

(5) 波佐見

③飲む!美しい農の風景!

茶農家の丹精と愛情が創り上げた絶景の茶畑は必見!



農観連携ポイント

美しい茶畑と日本茶：お茶を栽培・加工する農家で淹れたてのお茶

2. 各モデルコースの説明

(5) 波佐見

④窯元訪問と陶芸体験

鬼木棚田から徒歩10分の中尾集落で、お好みの陶芸体験を楽しむ



農観連携ポイント

日本の陶磁器・匠の技：ホンモノの匠と交流でき、陶芸体験ができる。

2. 各モデルコースの説明



(6) 雪浦

「食欲・音浴・日光浴」癒される時空体験

海、山、川、滝というコンパクトに揃った豊かな自然の中で、アドベンチャー体験あり、アナログレコードの博物館あり、ともに癒される時空間を過ごすことができるツアー。

食も地元の鮮度抜群の海鮮料理や、こだわりのパン工房が提供する朝食メニューから、地元の食材を生かしたカレー料理ランチまで、美味しく、体が喜ぶ食事を堪能できます。

農観連携ポイント

長崎駅・佐世保駅・長崎空港から、いずれも1時間でアクセスできる。

農観連携ポイント

集落内の森里川海の4フィールドで農山漁村の魅力を体験できる。

ツアーオペレーター（情報提供）の概要
特定非営利活動法人 西海市観光協会
〒857-2222 長崎県西海市西海町中浦北郷2541-1
TEL：0959-33-2303 FAX：0959-33-2306

ツアーオペレーター（DMO）の概要
公益財団法人 佐世保観光コンベンション協会
長崎県知事 登録 旅行業 第2-147号
〒857-0863 長崎県佐世保市三浦町21-1
TEL：0956-23-3369 FAX：0956-23-6750

2. 各モデルコースの説明

(6) 雪浦

①美しい海辺の集落の散策

歴史ある雪浦集落を、ガイドの案内でのんびりと巡る



農観連携ポイント

農山漁村の庭先に咲く四季折々の美しい花々、苔むした階段、信仰

2. 各モデルコースの説明

(6) 雪浦

②角力灘に沈む夕日 サンセットクルーズ
水平線に沈む夕日を大パノラマで一望!



農観連携ポイント

「知る人ぞ知る絶景」：地元漁師の案内で絶景を楽しめる。

2. 各モデルコースの説明

(6) 雪浦

③昭和にタイムスリップ

音浴博物館

廃校跡を利用したアナログにこだわる“音”の博物館

約16万枚のレコードとゼンマイ式の蓄音機や、希少なスピーカーを所蔵。レコードを手に取り自分の手でターンテーブルに載せて、音を楽しむことができる世界的にも珍しい施設です。



農観連携ポイント

「日本の戦後・昭和時代」：日本の戦後から現在までの文化を楽しむ。

2. 各モデルコースの説明

(6) 雪浦

④泊まる楽しみ

雪浦ゲストハウス森田屋・MAHALO

- ・ 築90年の古民家を改装したゲストハウス雪浦ゲストハウス森田屋
- ・ 2022年オープンの宿MAHALO

2階のお部屋からは雪浦川や山が一望でき、静かな空間で質の高い深い睡眠が取れる好評。毎週金曜日は、地域の方々も集い、食事と音楽を楽しむ空間になる。



農観連携ポイント

「日本人の日常の音楽」：地元の方と音楽を演奏し歌い楽しむ。

2. 各モデルコースの説明

(6) 雪浦

⑤地元食材を様々な調理法で食べる楽しみ

地元で採れた魚介類を中心とした刺盛り

事前予約で刺身の盛り合わせの夕食も提供可能

多様なスパイスを使ったオリジナルカレー

週末のみの営業だが、事前予約で平日も対応

地元の方に人気の手作りパン屋さん

毎朝、焼きたてのパンを朝食に食べられる



農観連携ポイント

素材と調理法にこだわった料理：海外の料理も長旅の中では好まれる。

3. ファムトリップの実施・結果・検証

(1) 行程



■東九州モデルコース（2月16日～18日）

■ 1 日目	2 月 1 6 日（木）【阿蘇】
7:00	
8:00	博多駅集合 専用車にて阿蘇へ
9:00	
10:00	北外輪山「夢大地グリーンバレー」にて千年の草原乗馬体験
11:00	
12:00	農家レストラン「阿蘇乃やまぼうし」であか牛と田楽料理の昼食
13:00	二千年の歴史ある手野集落散策
14:00	
15:00	専用車にて、高千穂へ
16:00	
17:00	農家民宿蔵守 チェックイン
18:00	郷土料理（かっぱ鶏）の夕食
20:00	高千穂泊 農家民宿蔵守

■ 2 日目	2 月 1 7 日（金）【高千穂】
7:00	
8:00	朝食後は、専用車にて黒口集落へ
9:00	原木シイタケ刈り体験
10:00	高千穂神社・天岩戸神社参拝と周辺散策
11:00	
12:00	農家レストラン「野菜料理田の花」にて昼食
13:00	専用車にて国東半島 旅庵 ふきのとうへ
14:00	
15:00	国東半島 国宝富貴寺にて坐禅体験
16:00	
17:00	国東泊 旅庵 ふきのとう
18:00	
20:00	

■ 3 日目	2 月 1 8 日（土）【国東】
7:00	
8:00	
9:00	宿泊先にて朝食後、チェックアウト
10:00	専用車にて、旧千燈寺へ
11:00	ガイドの案内で 旧千燈寺～五辻不動の修験道散策(約2km)
12:00	12:30「浜の混美仁 富来茶家」にて「旬の薬草膳」の昼食
13:00	
14:00	国東製炭 菊炭窯元訪問、見学
15:00	専用車にて福岡へ
16:00	
17:00	博多駅着 解散
18:00	
20:00	

3. ファムトリップの実施・結果・検証

(1) 行程



■西九州モデルコース（2月23日～25日 2泊3日）

■ 1日目 2月23日（木）【三瀬】	■ 2日目 2月24日（金）【波佐見】	■ 3日目 2月25日（土）【雪浦】
7:00		6:00
8:00	9:00 専用車にて原田茶園へ	7:00
9:00 博多駅筑紫口より、専用車にて、佐賀市三瀬村へ	10:00 波佐見焼に入った米粉クッキーと緑茶のティータイム	8:00 mahaloの焼き立てパンの朝食
10:00 三瀬村着 農家民宿具座で、椎茸狩りと郷土料理づくり体験	11:00 波佐見焼登窯 窯元見学	9:00
11:00	12:00 波佐見焼で提供されるランチ	10:00 音浴博物館での懐かしのJPOPミュージックシャワー
12:00 具座にて、郷土料理の昼食	13:00	11:00
13:00	14:00 専用車にて雪浦へ	12:00 ゆきや maru_tamo にて地元食材を用いたカレーの昼食
14:00 古湯温泉散策・足湯体験の後 長崎県波佐見町へ	15:00 雪浦着 雪浦集落散策 & 磯場散策（長崎翡翠さがし）	13:00 カカオ豆からのチョコレートづくり
15:00 鬼木棚田と建築家の古民家 民泊「oniwa」チェックイン	16:00 サンセットクルージング	14:00
16:00 棚田百選の鬼木の棚田散策	17:00 ゲストハウス森田屋チェックイン	15:00 専用車にて長崎空港へ
17:00 テラス・ステージでの「露天」「風呂」!	18:00	16:00
18:00 集落で採れた食材を囲炉裏でいただく夕食	20:00 フォルクローレのタベ	17:00 博多駅筑紫口着 解散
20:00		55

3. ファムトリップの実施・結果・検証

(2) 参加者リスト



氏名	所属	出身国	参加コース
Raise Lau	KSK Co., Ltd. (香港・中国本土・韓国からのインバウンド旅行会社)	香港	東九州コース参加 西九州コース参加
王麗嵐	Oriental株式会社 (中国本土・台湾・シンガポールからのインバウンド旅行会社)	中国	東九州コース参加 西九州コース参加
Andreas Müller	みずトランスコーポレーション (インバウンド旅行のスルーガイド・全国通訳案内士派遣会社)	ドイツ	東九州コース参加 西九州コース参加
Franck Soubiran	Kyushumovie.com (インバウンド旅行プロモーション動画制作会社)	フランス	西九州コース参加
粉 大輔	株式会社VISIT九州 (韓国・台湾からのインバウンド旅行会社)	日本	東九州コース参加

3. ファムトリップの実施・結果・検証



(3) 参加者の声

① ツアー全体の印象

全体として、私はこのツアーを本当に楽しみました。多くの観光客が見たことのないような日本の一面を体験することができます。賑やかな大都市ではなく、静かでリラックスできる環境に身を置くのはいいことだと思います。初めて日本を訪れる外国人にとって面白いかどうかはわかりませんが、すでに日本に来ていて、何か新しいものを見たいと思っている人にとっては、とても良いツアーになるはずです。

このツアーは、日本の奥深さ、小さな街、地元の食べ物や人々を発見（または再発見）したい人に必要なものです。ツアーのどの段階でも、私たちはホストに温かく迎えられ、美味しい地元の料理を食べ、素晴らしい体験をし、多くを学び、チームととても楽しい時間を過ごすことができました。このツアーは、人と人とのつながりを作るためのものでもあります。

今まで体験したことなかったコンテンツに触れることで、とても斬新で、刺激を与えてくれて、非常にためになりました。

九州の自然、歴史及び文化を体験できるツアーです。一通り観光名所を巡て、よりディープな観光をしたいお客様に薦めたいです。

ポイント

日本ファンの旅行者には、都市部や有名観光地にはない魅力が高く評価

3. ファムトリップの実施・結果・検証



(3) 参加者の声

②農家民宿の印象

日本での農家民宿体験は言うまでもなくもっと力を入れていった方がお客様が本当に喜んでいただけるし、日本民宿を体験させることにより、更に日本文化を深めていただけるので、とてもおススメです。

外国の方は日本に旅行に来て、日本の農家民宿で宿泊して、地元の料理を味わって、地元の方と交流し、中々良い体験と思いますので、ぜひ続けて行って欲しいです。

本当に素敵な農家の家族です。彼らは、お客様にユニークで忘れられない滞在を提供するために最善を尽くしています。素晴らしい景色。寝る場所、トイレ、シャワー、風呂は十分な数があり、近代的です。

施設や料理の素晴らしさはもちろん、1番良かったのはオーナーご夫婦と一緒に食事してきたこと。まるで友人のお家に遊びに行ったような気分でした。

ポイント

寝室と水回りが整った農家民宿でのホストとの交流や食事は高く評価。

3. ファムトリップの実施・結果・検証



(3) 参加者の声

③体験の印象

黒口神社の裏側に椎茸が栽培されて、極めて斬新で、すぐこの場で自分でとって、自分で焼いてからすぐ食べれるのが本当に良い体験でしたし、黒口神社の歴史や建築構造などの知識を知ることができて、一石二鳥でした。

具座さんの庭で日本の野菜を摘んだり、森の中を歩いてキノコを取ったり、とても楽しいひと時を過ごすことができました。野菜を採るのは初めてだったので、**"from farm to table"**のライフスタイルを発見する良いきっかけになりました。また、竹に息を吹きかけながらご飯を炊くという、とても古い方法も体験しました。

私たちは原田家に会い、彼らの茶畑を散歩しました。お茶畑の緑を楽しみながら、最高のひとときを過ごしました。その後、原田さんが作られた美味しい煎茶をいただきながら、江戸時代から続く藩のお話を伺いました。感動しました。

伝統的な木炭製造についての興味深い洞察。素敵なホストファミリーの工場長。木炭のお土産は自分で作ることができ、出来上がった炭で焙煎したコーヒーをいただけるのは特別な体験。

歴史あるお寺での座禅体験は、ユニークで極めて興味深い体験であり、神聖な雰囲気も最高だった。英語でのわかりやすい案内があったのもよかった。

ポイント

農山漁村ならではのホンモノ体験は、旅行者にも高く評価される。

3. ファムトリップの実施・結果・検証



(3) 参加者の声

④商品として販売するポイント

未知の日本の田舎を巡る素晴らしいツアー。外国人観光客にとっては、まだ見ぬ日本を発見するチャンスだ。

ツアー全体的として本当に良かったが、食事や体験や施設見学などのコンテンツをメリハリとして、既存の旅行に取り込んでみるともっと面白いかもしれません。

海外の顧客にこのような観光商品を勧める場合は、行程の全体の三分の一の日程にこのような商品を取り込むと、よりバランスのよい商品になると思います。

日本の田舎には、それぞれ特徴があり、どの地域でも地元の人とコミュニケーションと交流できることは、日本が好きな旅行者には大きなポイント。

ポイント

従来型の旅行に農泊を取り入れ、より深い日本の魅力を感じるツアーに。

3. ファムトリップの実施・結果・検証



(3) 参加者の声

⑤その他

多くの地元の方が私達と喜んで話をしてくれて、その雰囲気がとても良かった。地元の方と一緒に食事を囲みながら、地元の方が奏でる音楽を楽しむ機会があり、とても満足できた。そして、最後に、地元の方と一緒にギターを弾けたことは、このツアーの最高の時間だった。

美味しい食事と音楽でとても良い夕べだった。日本の地元の方との話しながらの夕食は、とても素晴らしい食事の空間・雰囲気だった。

プログラムのタイムスケジュールが少しタイトに感じられることがある。

休憩時間を確保するために、アクティビティを少なくしたり、車内で過ごす移動時間を短くする必要があるかもしれません。

車での長時間の移動は、カーブが多く、車に酔いやすい敏感な人は困るでしょう。私たちはたくさんのカーブを経験しました。

いくつかの地元の食事は、外国人・特にヨーロッパからの旅行者には難しいものもあると思う。事前に予約制で代替案も選べるとよい。

ポイント

地元の方との交流は高評価。移動・スケジュール・食事メニューは対応要。

3. ファムトリップの実施・結果・検証



(4) ファムトリップ実施結果を踏まえた「農観連携」のポイント

①立地・移動時間

- ・ 相対的に交通不便な立地が多くなりがちだが、移動時間が長くないよう行程を調整する必要がある。（2時間以上の車両での移動は避けた方がよい。）

②予約・販売体制

- ・ 旅行者の嗜好やテーマに応じてセットされたコンテンツが販売されている。
（宿・食・体験等の名称だけでは、実際の内容をイメージしにくい）

③古き良き日本の伝統と現代的な快適性のバランスが良い

- ・ 特に水回りと寝室については、快適性が重要。一方で、古民家等の日本の伝統建築は高評価。農山漁村で暮らす人々との家族ぐるみの交流も重要。

④旅行者が能動的に活動するホンモノの体験がある。

- ・ 観光客向けのつくられた体験ではなく、実際の生業等のホンモノ体験。
- ・ 匠の技を目の当たりにでき、匠の指導のもと体験したり交流できる。
- ・ 生産者や加工者の現場を訪問し、実際に生産・加工の様子を体験できる。

3. ファムトリップの実施・結果・検証



⑤日本ならではの、その土地ならではの食がある

- ・日本固有の農産物を現場で自ら収穫してその場で食べられる。
（きちんとその農産物の由来や旬、食べ方等の説明が必要）
- ・山菜や自生植物等の収穫を気軽に体験でき、食べられる。
- ・農家の旬の食材を用いた家庭料理（お母さんの料理）を体験できる。

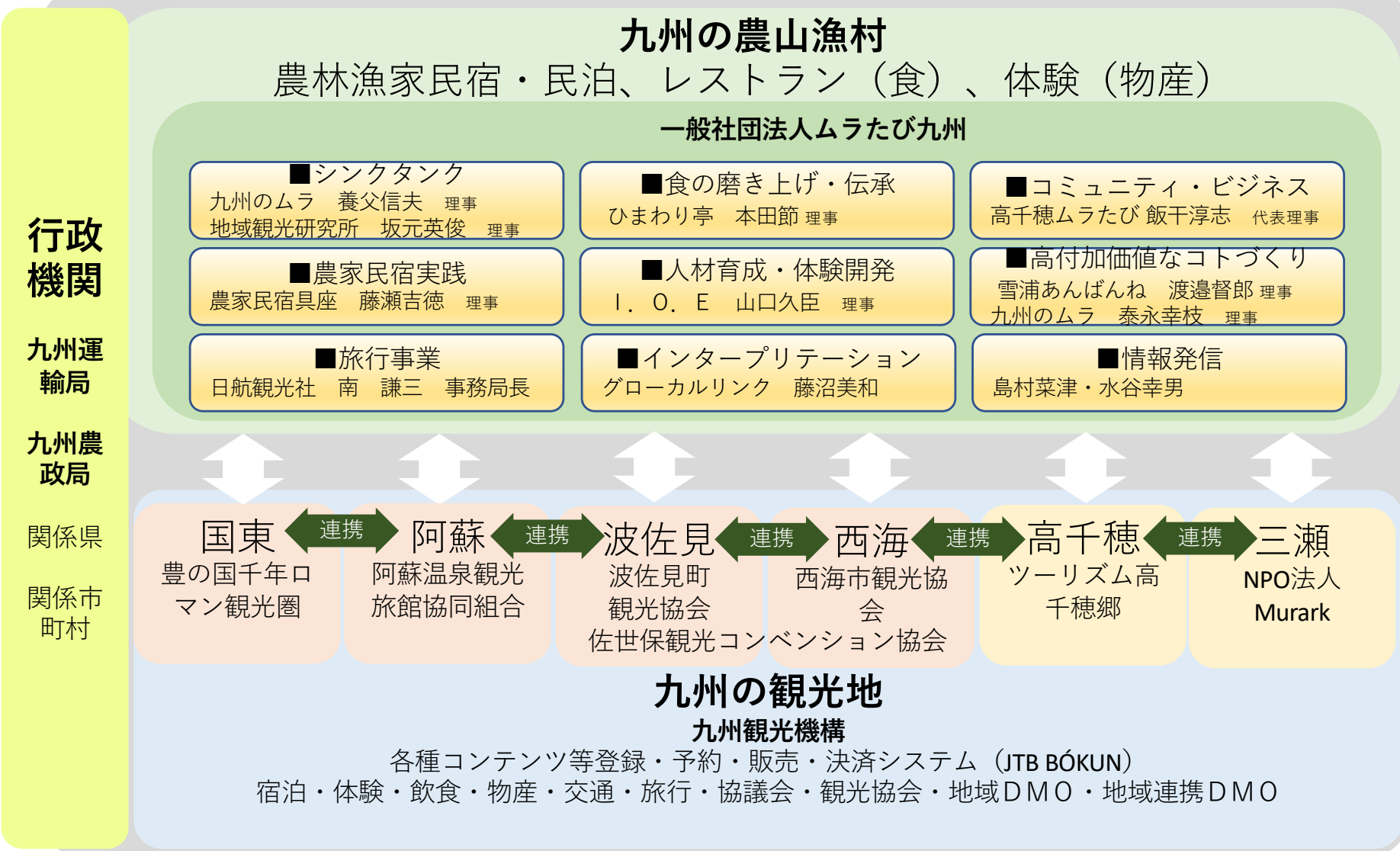
⑥歴史・伝統・文化

- ・数百年以上の歴史ある農家と話ができ、暮らしを体験できる。
- ・日本固有の「神仏習合」「修験道」「座禅」等を体験できる。
- ・日本人の日常の音楽を、地元の方と演奏し歌い楽しめる。

4. 今後の展開・展望

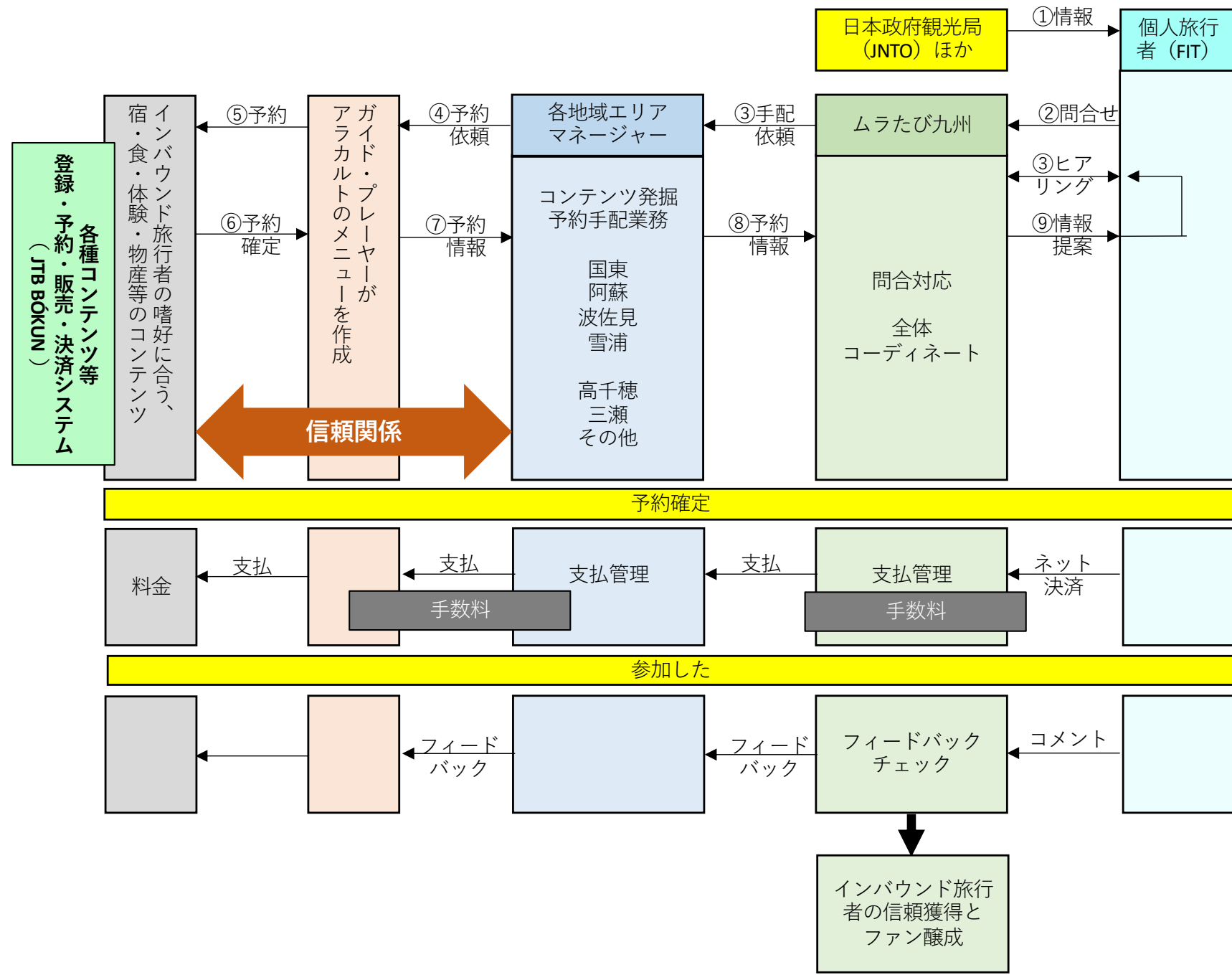
(1) 各地域の農泊推進組織とDMO等とが連携した商品造成・販売

ムラたび九州は、九州を拠点に自らもツーリズムに関わる各分野第一線の民間トップランナーにより構成された、九州全域のツーリズムプラットフォームです。国内外の旅行者の受入においては、国東・阿蘇・波佐見・雪浦ほか九州の農山漁村・観光地の方々と対等なパートナーとしての連携体制・ネットワークを構築し、行政・団体や、送客企業（アウトバウンド企業）と連携しながら、インバウンド旅行者を九州へ誘い、持続可能なビジネスモデルを構築します。



4. 今後の展開・展望

(2)九州の農観連携 実施体制の機能例 (九州ツアー造成の例)



お客様が納得するまで
情報交換、ヒアリング
コンサルティングを行う

*** POINT ***
・インバウンド旅行者
の嗜好を踏まえたディ
テールまで徹底した品
質管理によるコース選
定。

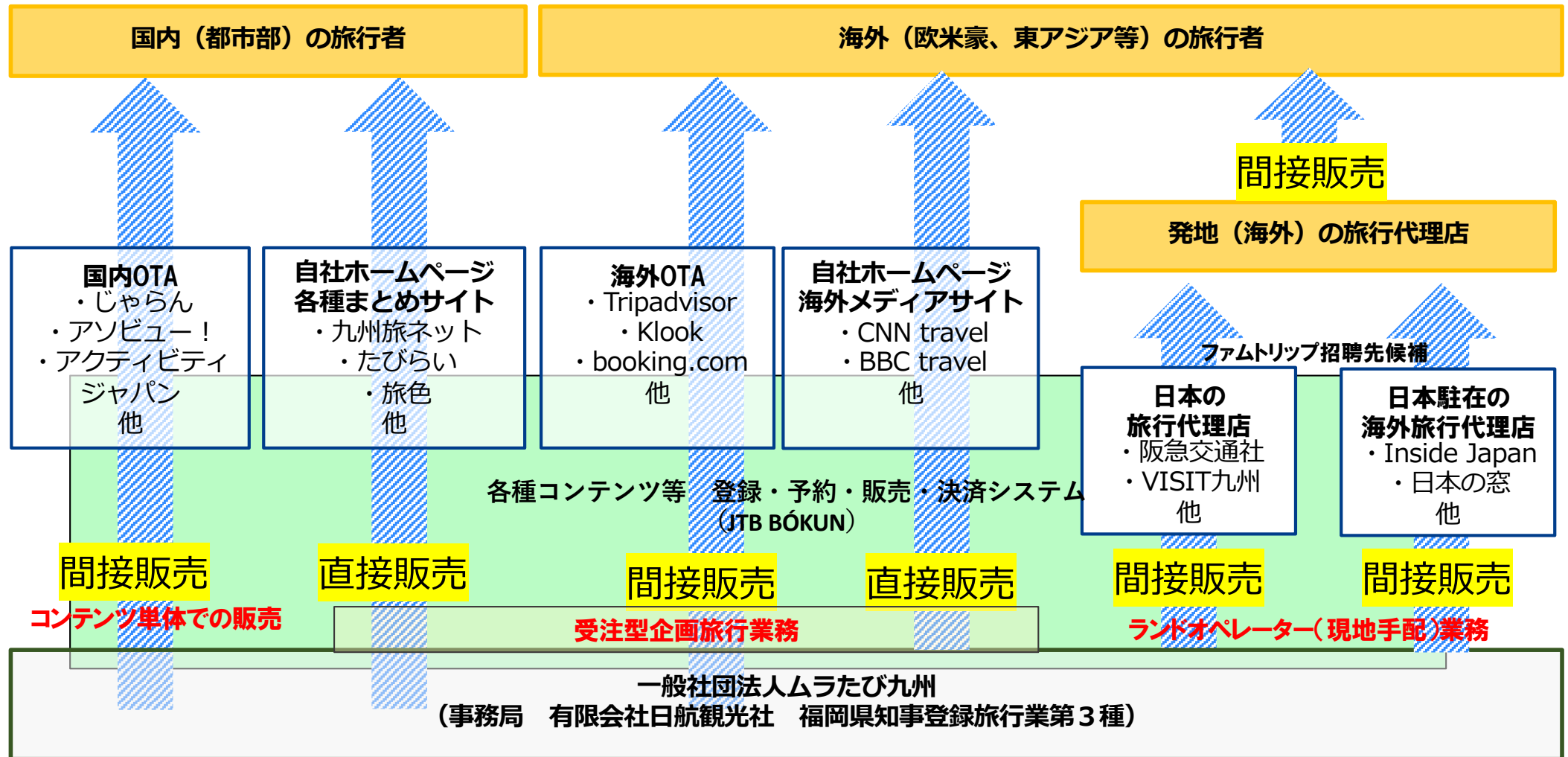
・九州観光機構「着地
型観光素材プラット
フォーム」を活かした
プリフィックス型の提
案

フィードバック
・御礼メール送信
・口コミサイト活用
・知人等の紹介依頼

各地域事業者への
フィードバック

4. 今後の展開・展望

(3)九州の農観連携 販売体制

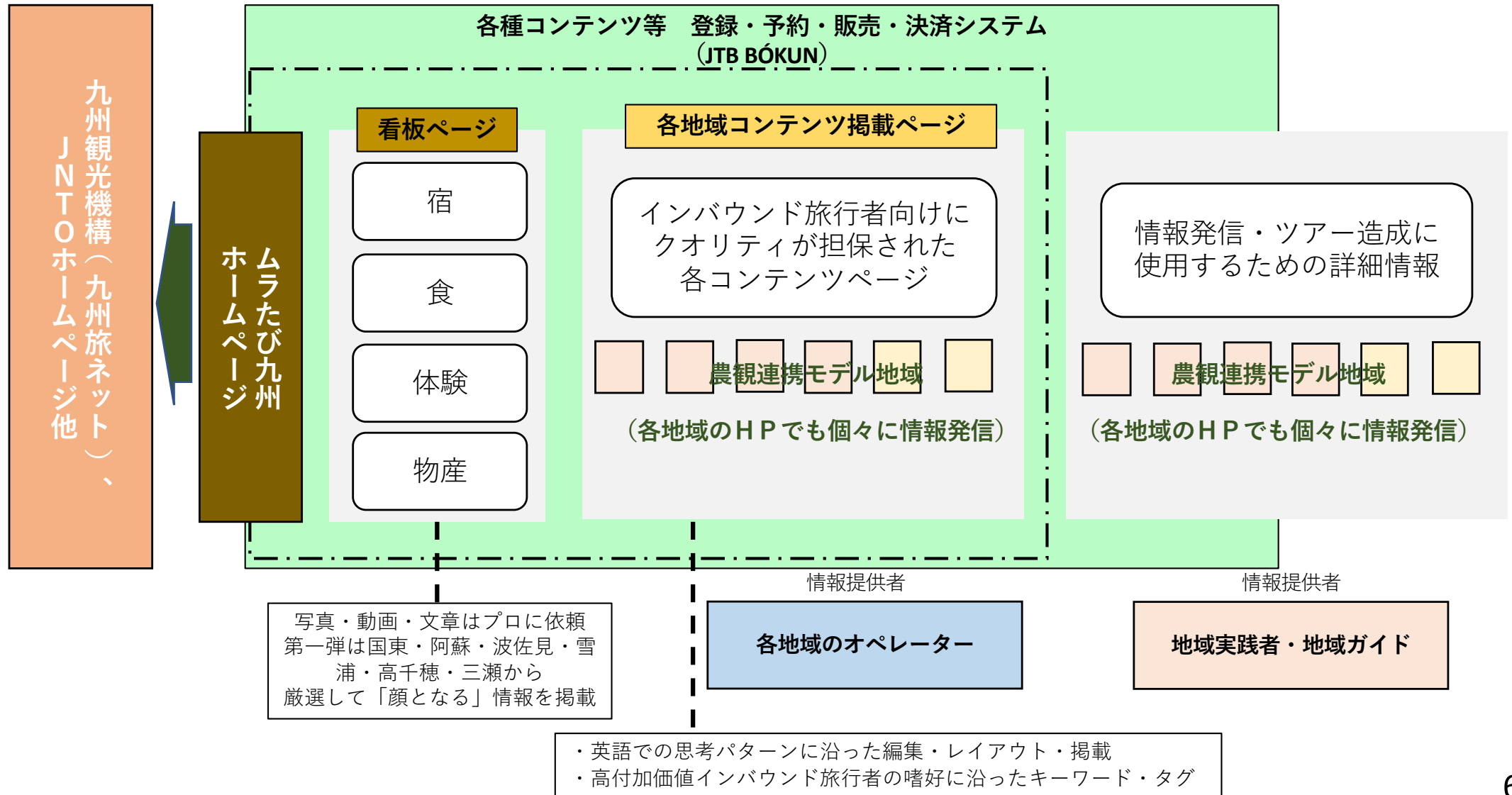


4. 今後の展開・展望

(4)九州の農観連携 販売体制

① J N T Oや旅行会社と連携し、旅行博（展示会）に共同出展（年に数回）

② インターネットホームページでの情報掲載（常時）



II. イタリア・南チロル 農泊地帯調査レポート

1. 調査概要



調査者：

(一社) ムラたび九州

(一社) 豊の国千年ロマン観光圏

会 長 飯干淳志

事務局次長 神元詠子

調査日程：

2022年12月15日～12月21日

調査項目：

農家への教育制度

食文化の充実をめざす動き

女性の経営参画支援と教育

アグリツーリズムへの事業投資

農家の高品質製品と販売

農村観光DMOの運営（マーケティング、・ブランディング・マネジメント・広報・宣伝等）

発表者：ムラたび九州 会長 飯干淳志

* 注釈のない資料・写真は発表者作成

2. 調査地域と主な組織の名称

ルーター・ハン（赤い雄鶏の意味）

トレンティーノ・アルトアディージャ特別自治州 ボルツァーノ自治県

www.gallorosso.it/it（イタリア語） www.roterhahn.it（ドイツ語）

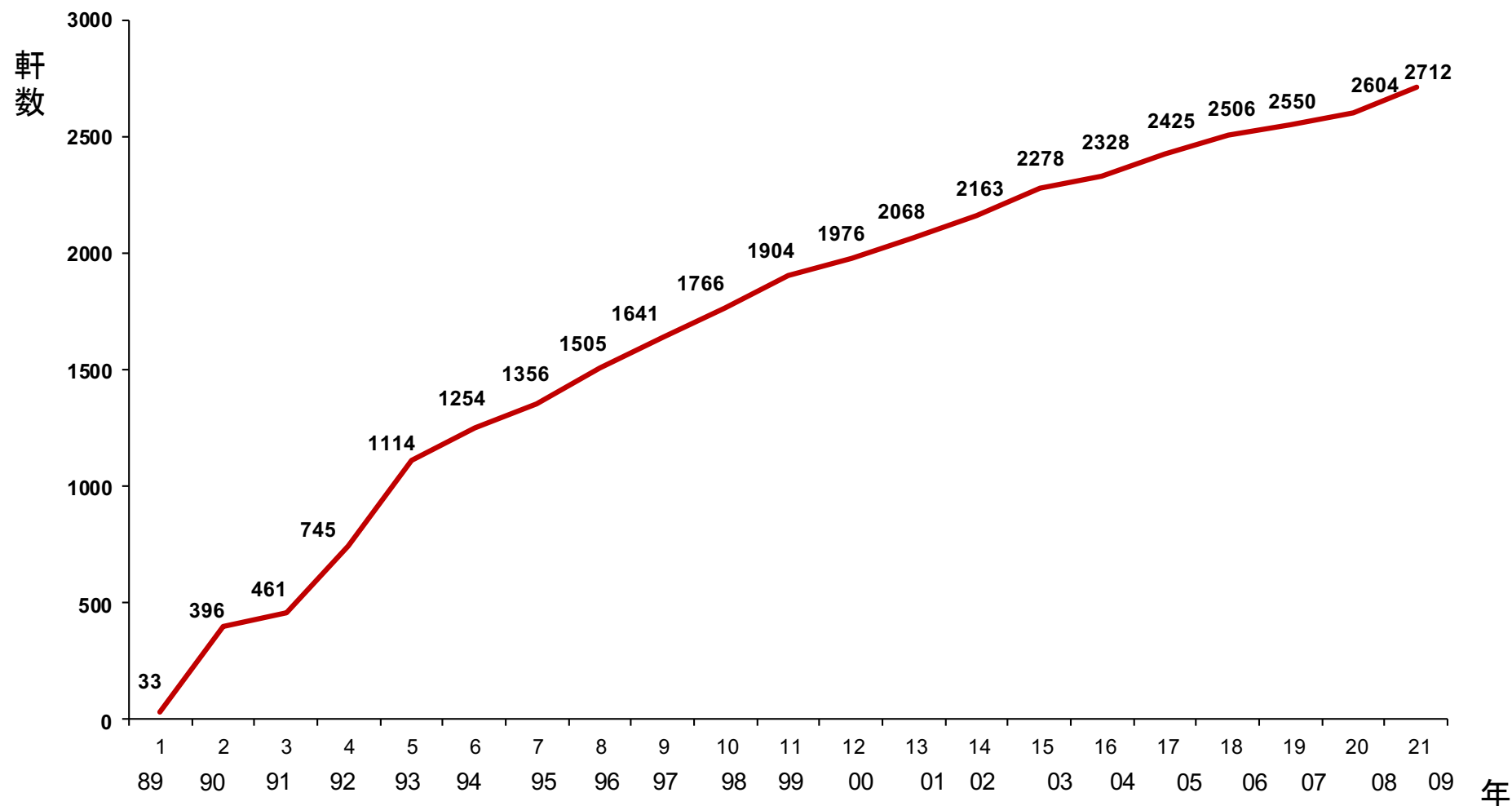
<https://www.roterhahn.it/de/erlebnis-bauernhof/landwirtschaft-in-suedtirol/>



3. アグリツーリズム事業所数の推移



1989年以降の南チロル アグリツーリズム事業所数



* ルーター・ハン会員ではないアグリツーリズムも含む

ルーター・ハン提供資料を発表者が日本語表記



年	1999	2010	2019
ベッド	15,067	21,655	25,497
宿泊客数	108,535	280,636	483,989
総宿泊人数	797,688	1,942,700	2,924,890



年	1999	2010	2019
稼働率 (日／ベット)	53 日	90 日	115 日
平均滞在日数 (4日以上が基本料金)	7.3 日	6.9 日	6.0 日
平均宿泊料金 (円／1人・1日)	—	—	5,915 円

6. 南チロル 農民の収入



支払い価格2018/19(2018年度)

1ユーロ€=145円換算

Obstwirtschaft	果樹	494億円
Milchwirtschaft	酪農	316億円
Weinwirtschaft	ワイン	174億円
Urlaub auf dem Bauernhof ツーリズム	アグリ	173億円

7. 南チロル農村女性協会



16,500 会員

全国152支部

南チロル最大の女性組織 (南チロル女性大会の様子)



8. 農業収益の割合



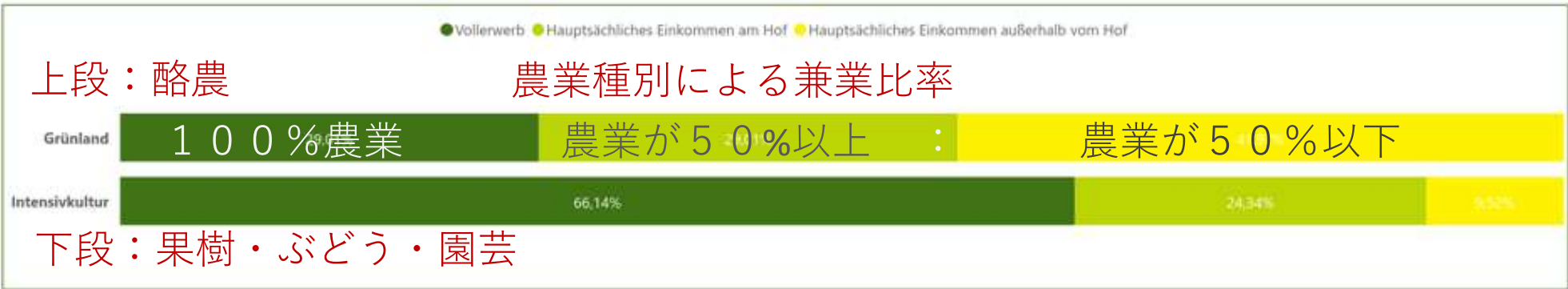
会員を対象とした南チロル農村女性協会2002年2012年2022年アンケート結果より

農家の兼業ビジネスの比率（全体）



上段：酪農

農業種別による兼業比率



下段：果樹・ぶどう・園芸

必要部分を発表者が日本語表記

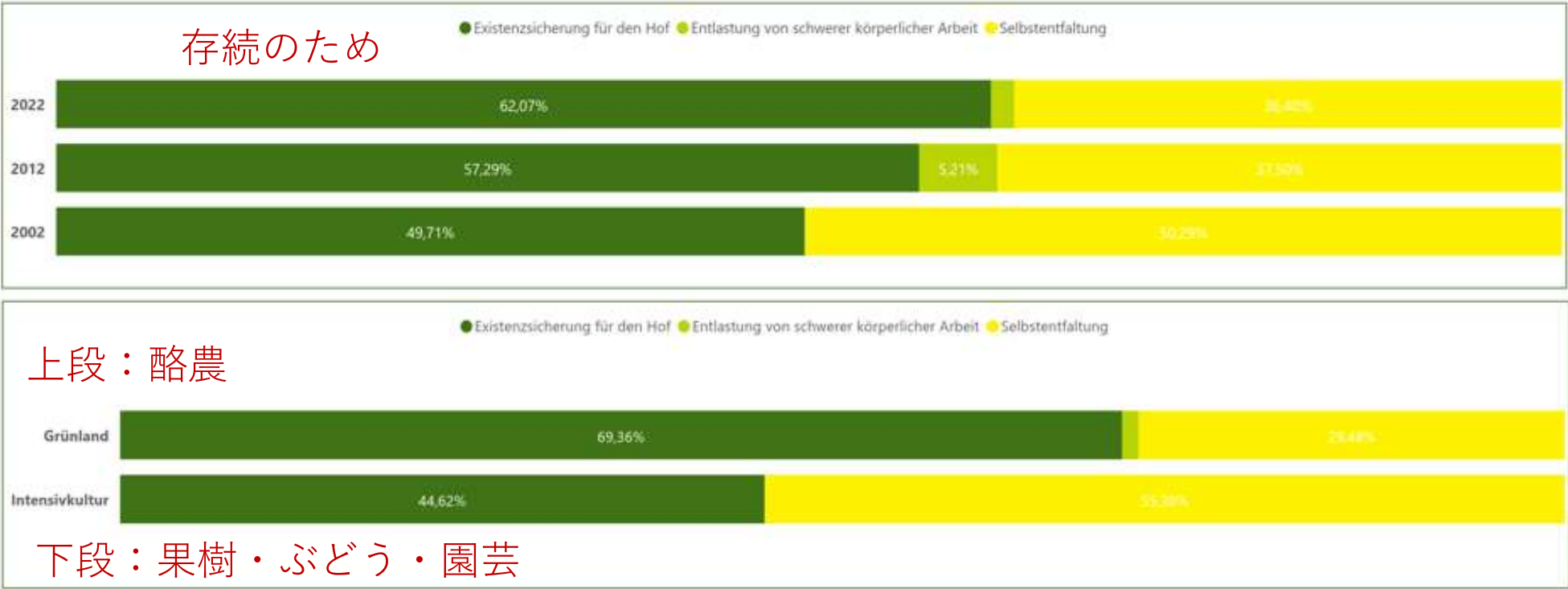
9. 「非農業の職業」をする理由



なぜあなたは非農業の職業を追求するのですか？

会員を対象とした南チロル農村女性協会2002年2012年2022年アンケート結果より

非農業の仕事にせざるを得ない理由



必要部分を発表者が日本語表記

10. 今後10年間の将来展望



今後10年間の貴社の将来展望をどのように評価しますか？

会員を対象とした南チロル農村女性協会2022年アンケート結果より

上段：酪農



下段：果樹・ぶどう・園芸

否定的なのは どのような理由からですか？



過重労働：労働に見合う対価が得られないからダントツ！

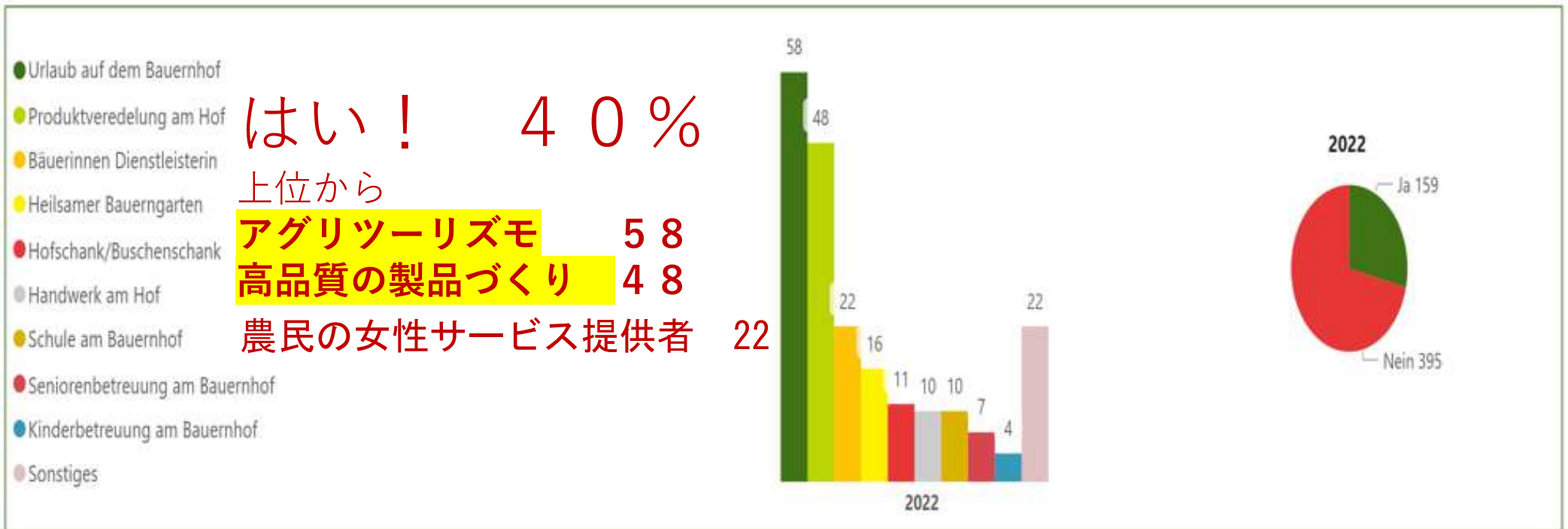
必要部分を発表者が日本語表記

1 1. 今後 5 年間の追加事業計画



あなたの農場は今後 5 年以内に追加事業を計画していますか？

会員を対象とした南チロル農村女性協会2022年アンケート結果より



必要部分を発表者が日本語表記

1 2. 南チロルのアグリツーリズモのサクセスストーリー



(ルーター・ハン責任者 Dr.ハンス・キンツル氏のプレゼンから)

24年前まで

アグリツーリズモは、みすぼらしく、貧しい農家を提供するようなものだった。
提供する部屋も食べ物も質素すぎて、利益が出るようなものではなかった。

1998年(24年前)に

農民協会の最高責任者ヘルベルト・ドルフマンが 農家救済策として、
アグリツーリズモの専門部署「**ルーター・ハン**」を職員3人で立ち上げた

そこから20数年、南チロルのアグリツーリズモはサクセス ストーリーと言われる
ほどの目覚ましい成長を遂げ、農家の経営基盤となり、農業の刷新や経済力に大
きく貢献している。

1 3. アグリツーリズムにおける教育



アグリツーリズムを開業するには100時間の講座を受ける必要がある

教育を受ないアグリツーリズム経営は「教習所に行かずに、車を運転させるようなもの」

(Drハンス・キンツル)

3部構成 延べ105時間 受講料€400

学習单元

1. 自分の農家の（長所と短所（特殊性））を要件を考慮した経営ビジョンを作成する（42時間）
2. 農家のアグリツーリズム事業の運営計画づくり（39時間）
 - ・どのような経営形態にするかサービスプランの具体化 と 家族の効率的役割分担を決める
 - ・滞在施設の配置、機能、設備等の設計プランと整備計画を作成する
 - ・事業に必要な施設・資材・機材等の調達計画と最適化を図る
 - ・資金調達などの財政計画を立て管理ノウハウを体得する
 - ・法規制や衛生規制等の順守対応
 - ・農場独自の製品をゲスト向けのオファーに統合する
3. コミュニケーション（24時間）
 - ・コミュニケーション計画を作成する
 - ・様々なメディアを使用した潜在的なゲストへの広告計画
 - ・コミュニケーションのための新しいメディアの専門的な使用：ウェブサイトとソーシャルメディアを維持する
 - ・ゲストと感謝の会話をする
 - ・ゲストとの対応（お問い合わせから・・・）
 - ・潜在的なコラボレーションとネットワークを評価する

農業専門学校提供資料をもとに発表者が編集

1 4. 継続教育協同組合の教育カリキュラム

12分野 200以上のコース

参加者30,701人

オンライン：10,754人

講座数813 有料

2023.2.22現在



南チロル農民協会HPから 発表者が編集



1 4. 継続教育協同組合の教育カリキュラム



(1) アグリツーリズム経営者向けの講座

継続教育

UaB オペレーター向けのゲスト管理プログラム

(UaBは「農家での休暇」の略 アグリツーリズムを指す。オペレーターは経営者のこと)

- ・ 客室プラン
- ・ 客とのコミュニケーション対応
- ・ 客への加工品販売やアクティビティなど追加サービスの記録に関するもの
- ・ 請求書の発酵の仕方
- ・ HACCPリストと在庫管理
- ・ 農民協会やルーター・ハンなど関係機関への（顧客管理や売り上げなど）データ送信
- ・ 地方税徴収の通知
- ・ 顧客リストファイルの保管や統計
（顧客動向の把握は、宿泊料金の季節変動設定等に重要）
などの内容。

9:00～17:00までの7時間講座で受講料18,000円

南チロル農民協会HPから 発表者が編集

1 4. 継続教育協同組合の教育カリキュラム



(2) 朝食の提供に関するコース

継続教育

朝食に関するすべて

この実践的なセミナーでは、朝食を準備するための貴重なヒントを得ることができます。次に、おいしい農家の朝食を自分で準備します。

費用 €97.60 付加価値税込み	イベント			
ターゲットグループ UAB オペレーター	日 火曜日	日にち 2023/02/28	から 09:00	それまで 午後4時30分
スピーカー。 マルティナ・ゲーゲレ	位置 ボルツァーノ、家政学および栄養ハスラッハ専門学校、アンジェラ・ニコレッティ・プラッツ 14			
	● 順番待ちリスト			

宿の魅力を如何に際立たせるかにも農家の関心が高く、朝食の提供についてはさらに試行と研鑽が進むものと思われる。

9:00～16:30までの講座で 受講料13,600円

南チロル農民協会HPから 発表者が編集

1 4. 継続教育協同組合の教育カリキュラム

(3) 農家レストランに関するコース

継続教育

ブッシェンケとホフシャンケのためのコース

この実践志向のコースでは、田舎の美食の本質的なポイントについて包括的な洞察を得ることができます。

間隔

85 時間 13 コース日

費用

€329.40 付加価値税込み

ターゲットグループ

ブッシェンと農場居酒屋の運営者、および利害関係者

スピーカー。

さまざまな主題のスピーカー

連絡窓口



ヴェロニカ・カストル

電話: +39 0471 999349

電子メール: veronika.kastl@sbb.it

コンテンツ

ブッシェンと農場の居酒屋、経営管理、「レッド ルースター」ブランドの田舎の旅館、コミュニケーション、田舎のもてなしと食文化の歴史、食肉加工、ベーコンとソーセージ、パン、ジュースとフルーツ スプレッド、地元のデザート、チーズに関する法的情報、ワイン、食品衛生、食品の保管と保存、バーでのプロフェッショナルなサービス、革新的なメニュー、工場見学

イベント

日	日にち	から	それまで
水曜日	2023/01/11	09:00	17:00
金曜日	2023/01/13	08:00	16:00
水曜日	2023/01/18	09:00	17:00
水曜日	2023/01/25	08:00	午後12時
火曜日	2023/01/31	08:00	午後12時
水曜日	2023/02/08	08:00	16:00
水曜日	2023/02/15	08:30	17:00
水曜日	2023/02/22	08:00	午後12時
水曜日	2023/03/01	08:00	17:00
水曜日	2023/03/08	09:00	17:00
水曜日	2023/03/15	08:30	17:00
金曜日	2023/03/24	09:00	18:00
水曜日	2023/03/29	09:00	16:00

位置

ボルツァーノ、SBB 本部、カノニクス・マイケル・ガンパー・シュトラッセ 5、プレッサノーネ、ホスピタリティおよび食品産業のための「E. ヘレンシュタイナー」州立職業学校、ハウスキーピングおよび農業のためのサラーン専門学校



農家レストランの経営から料理講習までの総合的な実践コース

8 5 時間、延べ 1 3 日間の継続コース

受講料 4 6,0 0 0 円

南チロル農民協会HPから 発表者が編集

1 4. 継続教育協同組合の教育カリキュラム

(4) 高品質の加工品づくりコース



継続教育

資格のあるチーズソムリエとしての見習い - 高度なトレーニング

チーズを提供または販売する際の非常に有能な専門家アドバイザーになるための実践的なトレーニングを受け、チーズのさまざまな用途について学びます。研修は基礎研修と上級研修に分かれています。最後に、WIFI チーズ ソムリエ試験を受ける機会があります。

費用		イベント			
€549.00 付加価値税込み		日	日にち	から	それまで
スピーカー。 Norbert Waldnig Clemens Mair Christine Mayr Bertram Engraver Andreas オーストリア人 Bernhard Aichner		金曜日	2023/01/20	08:00	17:00
		火曜日	2023.07.02	08:00	17:00
		月曜日	2023/02/13	08:00	17:00
		火曜日	2023/02/14	08:00	午後12時
		木曜日	2023/02/23	08:00	17:00
		火曜日	2023/02/28	08:00	17:00
		火曜日	2023.07.03	08:00	17:00
		火曜日	2023/03/14	08:00	午後12時

ルーター・ハンはアグリツーリズモの経営を中心としたブランドを、未来に向けた持続可能な農家経営の柱にする事業コンセプトをもっている。

延べ 8 日間の継続コース 受講料 7 7, 0 0 0 円

南チロル農民協会HPから 発表者が編集

1 4. 継続教育協同組合の教育カリキュラム



(5) 農村ビジネスのデジタル化に関する伴走支援

- ①インターネット上でのアグリツーリズムの情報運用
- ②スマホ等を使った素晴らしいスナップ写真の撮影方法
- ③Google広告を使ったアグリツーリズム広告と顧客ターゲティング
- ④農場、製品、料理、アグリツーリズムの意味ある写真の撮り方
- ⑤WEBサイト、ソーシャルメディア、検索エンジンの最適化
- ⑥独自のセールスポイント、インターネットでビジネスを最適に表示する方法
- ⑦インターネット調査を正しく行う方法
- ⑧電子メール、オンラインサービス、新しいメディアを賢明に使用方法
- ⑨インスタグラム、Youtubeの実践（スマホ撮影と動画投稿）

それぞれに講座がある

南チロル農民協会HPから 発表者が編集



ルーター・ハン提供



ルーター・ハンHPより



ルーター・ハンHPより



ルーター・ハンHPより



ルーター・ハンHPより



15. 農場での加工品づくりとサプライチェーン

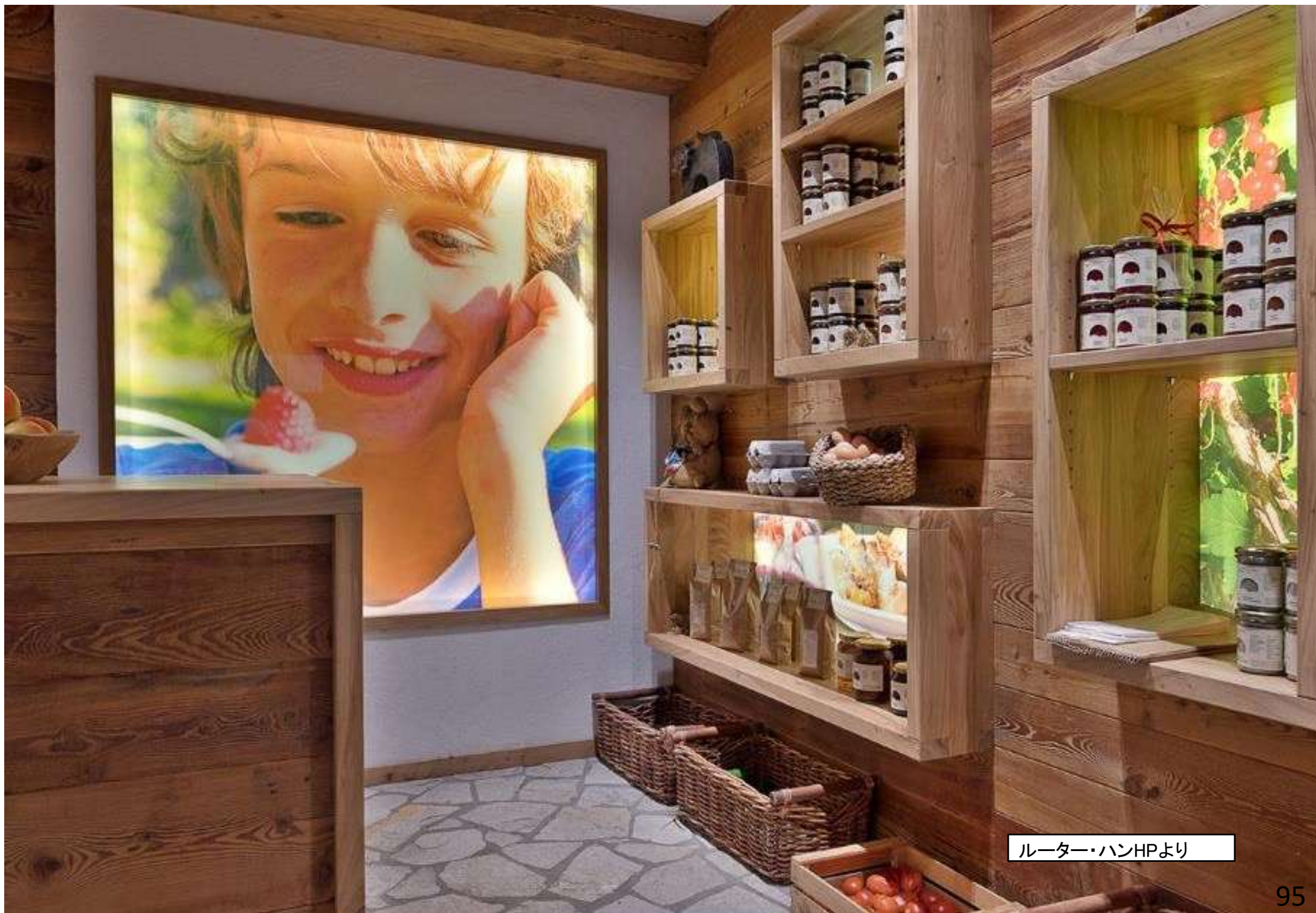


多種多様な加工品

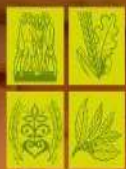
加工品にも力を入れており、下記のとおり19の分野がある。
ブランディングでも「農家からの高品質の製品」という表現をしている。



ルーター・ハンホームページより転記。発表者が編集



ルーター・ハンHPより



Südtiroler
Bauernbund

🔍 求める 📧 チーム

👤 私のSBB

南チロル農民組合 南チロルの農家 レッドルースター

南チロル農民協会HPより

1 6. ルーター・ハンブランドの品質保証に関する認証条件



- ①加工原料の75%以上が自社農場で生産されていること
- ②その他の原料（25%以下）を南チロルの別の農場から購入できる
- ③農場内で直接加工されたもの
- ④品質保存のための適切なプロセスが処理されていること
- ⑤独立した専門委員会によるブランドテイシングに合格していること



グロスブローナーホフ、もたりの農場、ファームショップも農産物

グロスブローナーホフのHPより



「農家からの高品質の商品」特設コーナーのある農産物スーパーPURの店内



特設コーナーの「ルーター・ハン」ラベルを付けた「農家からの高品質の商品」



17. 「ルーター・ハン」傘下ブランド



「ルーター・ハン」傘下ブランド



アグリツーリズモ
1650事業所



農家レストラン
27事業所



農家からの高品質
の製品 田舎の職人技



農家からの高品質の加工品
(認証商品)
83事業所



伝統工芸
7事業所

ルーター・ハン提供資料を発表者が編集

1 8. 2024年からのルーター・ハン会員アグリツーリズムの最低価格



(1 4 5 円／€換算)

アグリツーリズムのスタイル	3つの花	4つの花	5つの花
アパートメント(2名)	54ユーロ (7, 830円)	65ユーロ (9, 425円)	83ユーロ (12, 035円)
ベッド&ブレイクファースト	32ユーロ (4, 640円)	37ユーロ (5, 365円)	46ユーロ (6, 670円)
ハーフボード付きの部屋	49ユーロ (7, 105円)	57ユーロ (8, 265円)	70ユーロ (10, 150円)

ルーター・ハン提供資料をもとに発表者が編集

19. 今後 や る べ き こ と !



マーケットニーズに応えられる農村ツーリズム環境をつくる

「学び」「教育」を受けられる環境をつくる

「ブランディング」・「マーケティング」・「プロモーション」を担うプラットフォーム機能をつくる

専業・兼業農家 半農半X 移住希望者等 の事業展開を支援